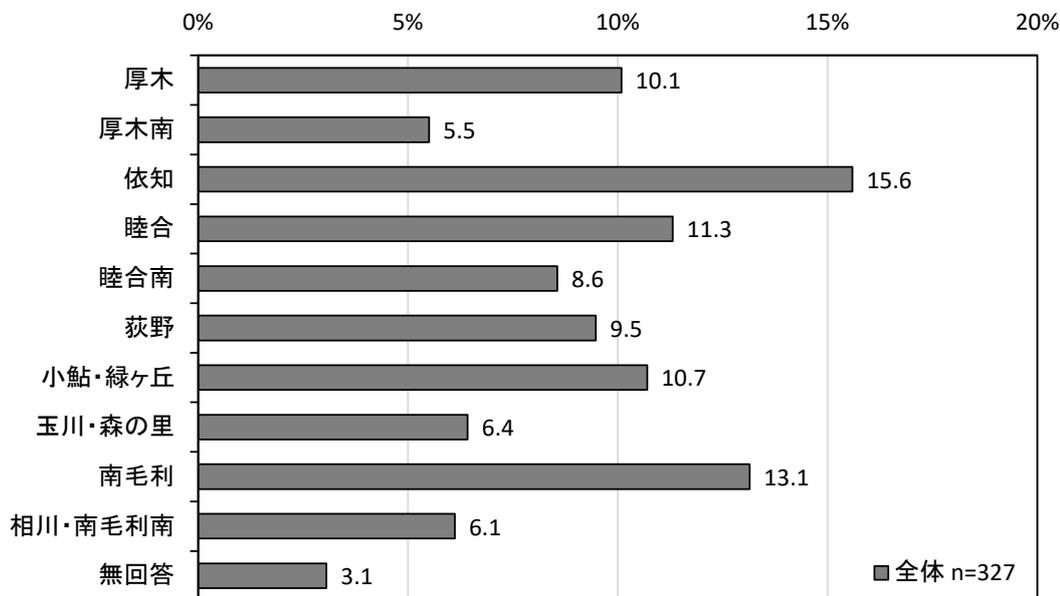


## 6 介護保険未利用者実態調査

### (1) 回答者属性

#### 問1 お住まいの地区はどこですか。(回答は1つ)

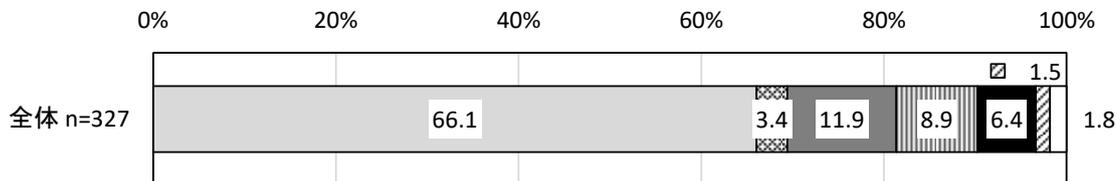
「依知」の割合が15.6%と最も高く、次いで「南毛利」の割合が13.1%、「睦合」の割合が11.3%となっています。



#### 問2 お住まいの状況はどれですか。(回答は1つ)

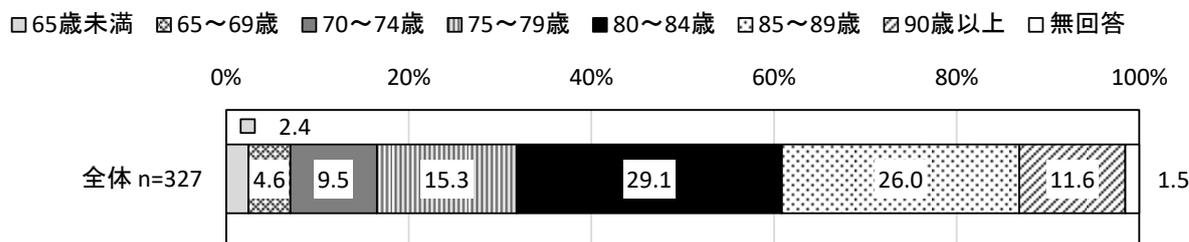
「一戸建ての持ち家」の割合が66.1%と最も高く、次いで「分譲マンション」の割合が11.9%、「民間賃貸アパート・マンション」の割合が8.9%となっています。

- 一戸建ての持ち家
- ▣ 一戸建ての借家
- 分譲マンション
- ▤ 民間賃貸アパート・マンション
- 公的賃貸住宅(県営・市営、公団、公社)
- 社宅・官舎
- ▨ その他
- 無回答



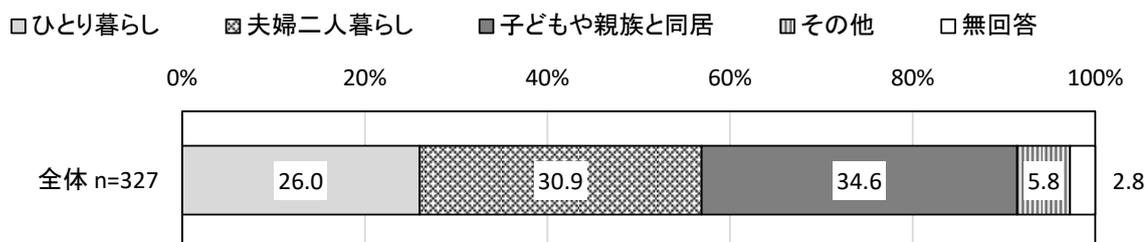
**問3 年齢はいくつですか。(回答は1つ)**

「80～84歳」の割合が29.1%と最も高く、次いで「85～89歳」の割合が26.0%、「75～79歳」の割合が15.3%となっています。



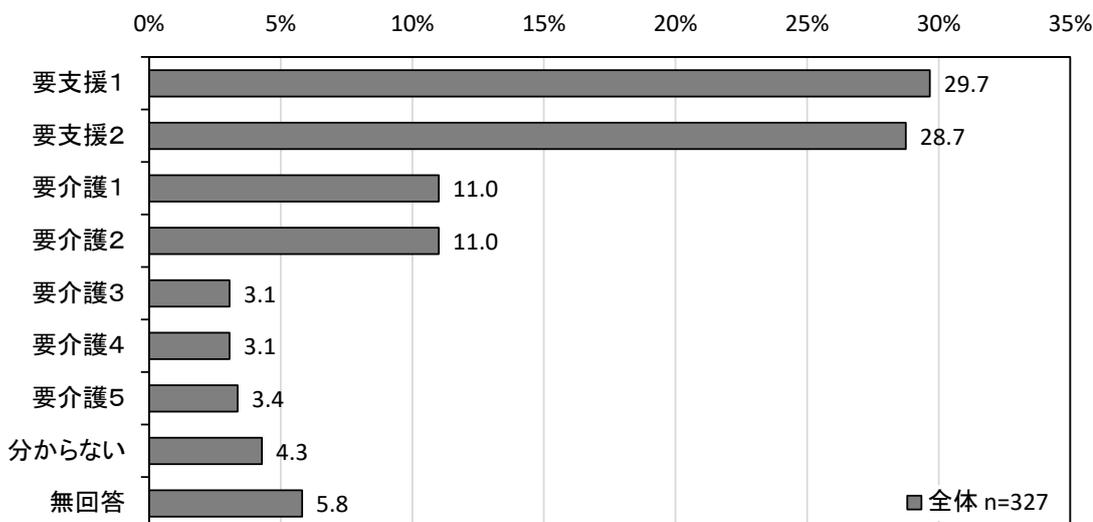
**問4 世帯構成はどれですか。(回答は1つ)**

「子どもや親族と同居」の割合が34.6%と最も高く、次いで「夫婦二人暮らし」の割合が30.9%、「ひとり暮らし」の割合が26.0%となっています。



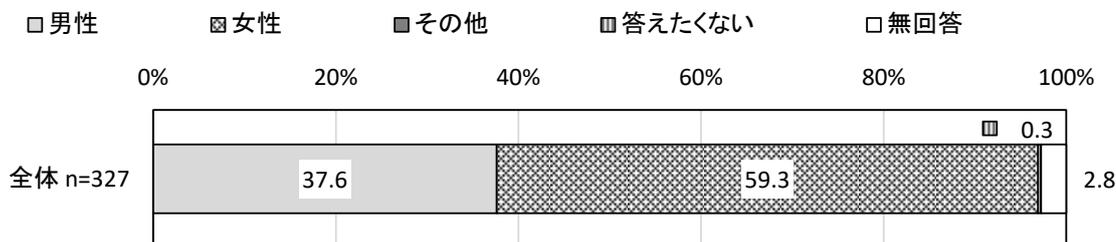
**問5 あなたの要介護（要支援）の介護度はどれですか。(回答は1つ)**

「要支援1」の割合が29.7%と最も高く、次いで「要支援2」の割合が28.7%、「要介護1」「要介護2」の割合が11.0%となっています。



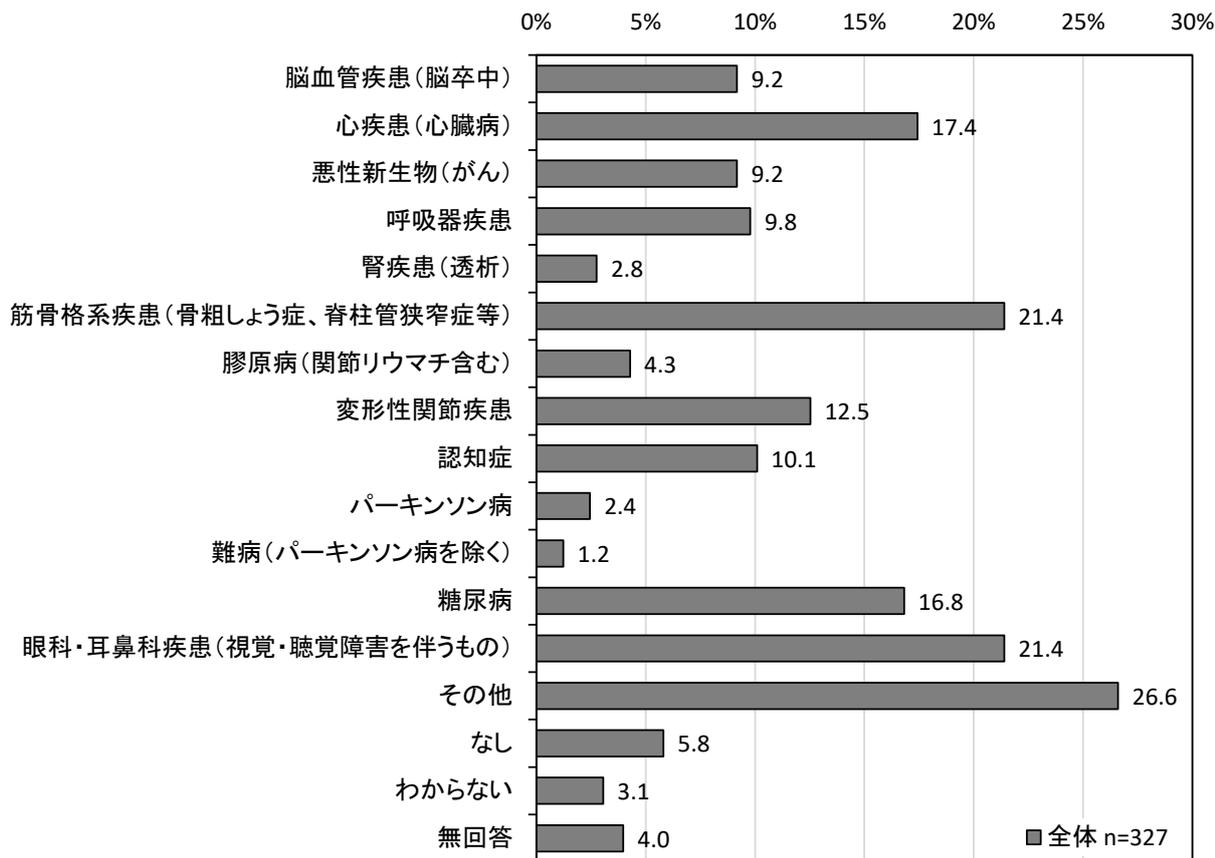
**問6 御本人の性別について、御回答ください。(回答は1つ)**

「女性」の割合が59.3%と最も高く、次いで「男性」の割合が37.6%、「答えたくない」の割合が0.3%となっています。



**問7 御本人が、現在抱えている傷病について御回答ください。(該当するものすべてに回答)**

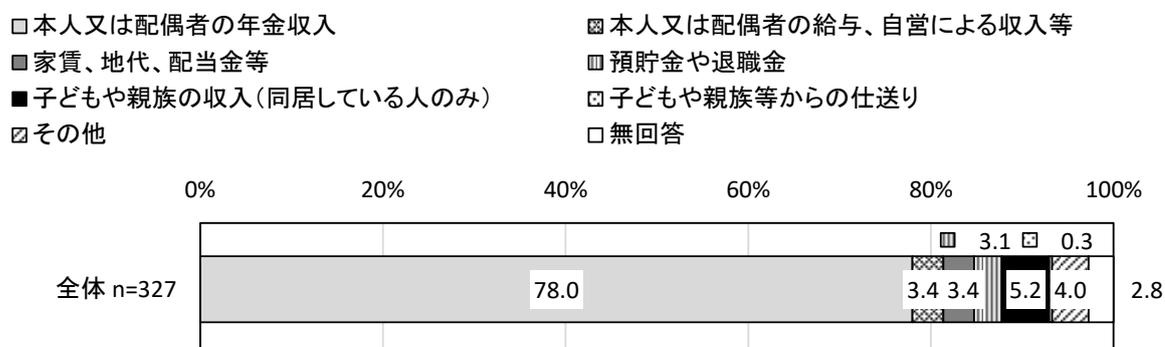
「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」の割合が21.4%と最も高く、次いで「心疾患(心臓病)」の割合が17.4%、「糖尿病」の割合が16.8%となっています。



## (2) 生活の状況について

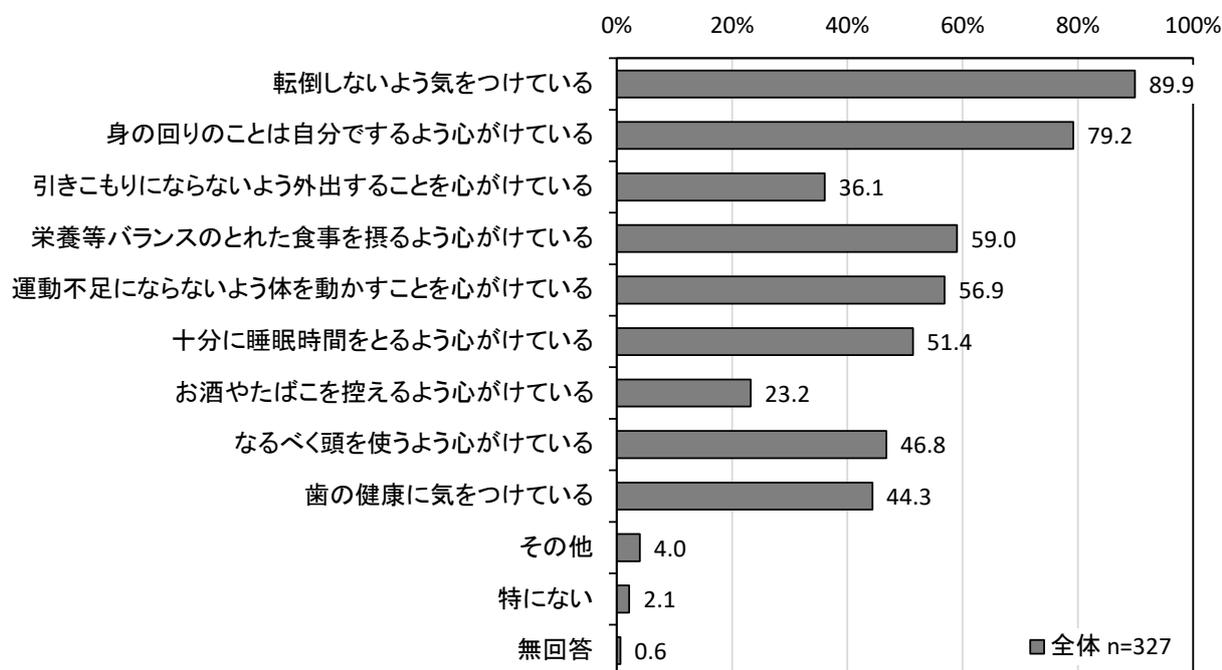
### 問8 世帯の主な収入は、何ですか。(回答は1つ)

「本人又は配偶者の年金収入」の割合が78.0%と最も高く、次いで「子どもや親族の収入(同居している人のみ)」の割合が5.2%、「本人又は配偶者の給与、自営による収入等」「家賃、地代、配当金等」の割合が3.4%となっています。



### 問9 日頃から生活する上で、気をつけていることはありますか。(該当するものすべてに回答)

「転倒しないよう気をつけている」の割合が89.9%と最も高く、次いで「身の回りのことは自分でするよう心がけている」の割合が79.2%、「栄養等バランスのとれた食事を摂るよう心がけている」の割合が59.0%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、要支援1から要介護5で「転倒しないよう気をつけている」が最も高くなっています。また、全体的に介護度が高くなるにつれて割合が低くなる傾向があります。

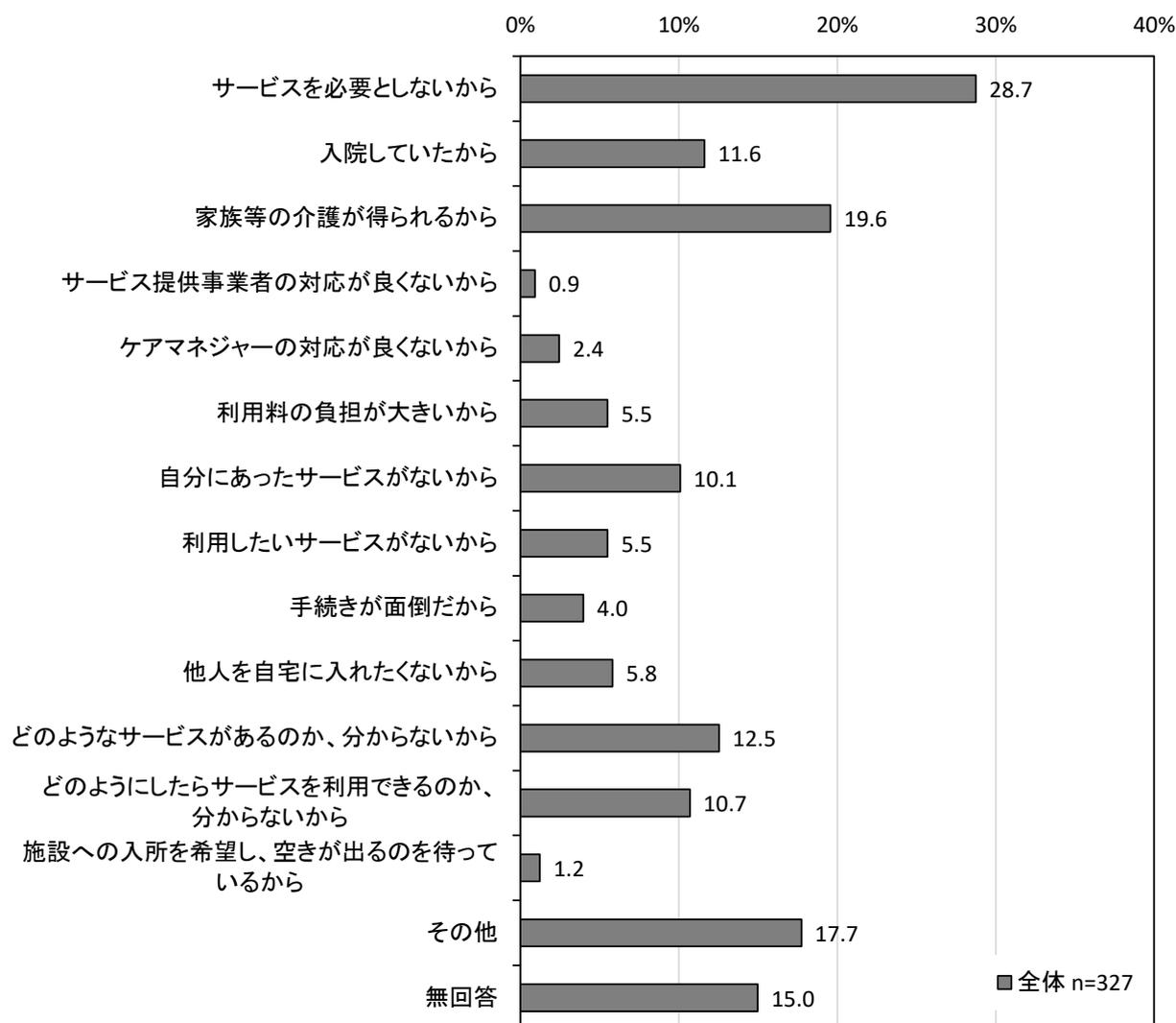
単位：%

区分	回答者数（件）	転倒しないよう気をつけている	身の回りのことは自分で済ませたい	引き出しなど、必要なものを自分で取り出す	食事等を摂るよう心がけていた	栄養バランスのとれた食事を摂る	体を動かすことを心がけている	運動不足にならないよう心がけている	十分に睡眠時間をとっている	お酒がたばこを控えている	お酒がたばこを控えている	なるべく頭を使うよう心がけている	歯の健康に気をつけている	その他	特になし	無回答
要支援1	97	<b>94.8</b>	81.4	44.3	67.0	70.1	59.8	27.8	56.7	54.6	3.1	1.0	0.0			
要支援2	94	<b>93.6</b>	89.4	40.4	67.0	57.4	54.3	25.5	51.1	43.6	5.3	1.1	0.0			
要介護1	36	<b>94.4</b>	91.7	38.9	58.3	58.3	50.0	33.3	44.4	50.0	2.8	0.0	0.0			
要介護2	36	<b>86.1</b>	63.9	19.4	47.2	47.2	30.6	19.4	30.6	38.9	5.6	5.6	0.0			
要介護3	10	<b>100.0</b>	60.0	20.0	60.0	60.0	40.0	10.0	60.0	50.0	0.0	0.0	0.0			
要介護4	10	<b>70.0</b>	50.0	10.0	20.0	20.0	20.0	0.0	30.0	10.0	0.0	10.0	0.0			
要介護5	11	<b>54.5</b>	27.3	9.1	36.4	9.1	36.4	9.1	9.1	18.2	18.2	18.2	0.0			
分からない	14	71.4	<b>78.6</b>	35.7	42.9	57.1	57.1	21.4	28.6	21.4	0.0	0.0	0.0			

## (3) 介護保険サービスについて

問10 あなたは、令和4年8月と9月の2か月間は、抽出時点において、介護保険のサービスの利用がありませんでしたが、介護サービスを利用していない理由は何ですか。  
(該当するものすべてに回答)

「サービスを必要としないから」の割合が28.7%と最も高く、次いで「家族等の介護が得られるから」の割合が19.6%、「どのようなサービスがあるのか、分からないから」の割合が12.5%となっています。



【介護度別】

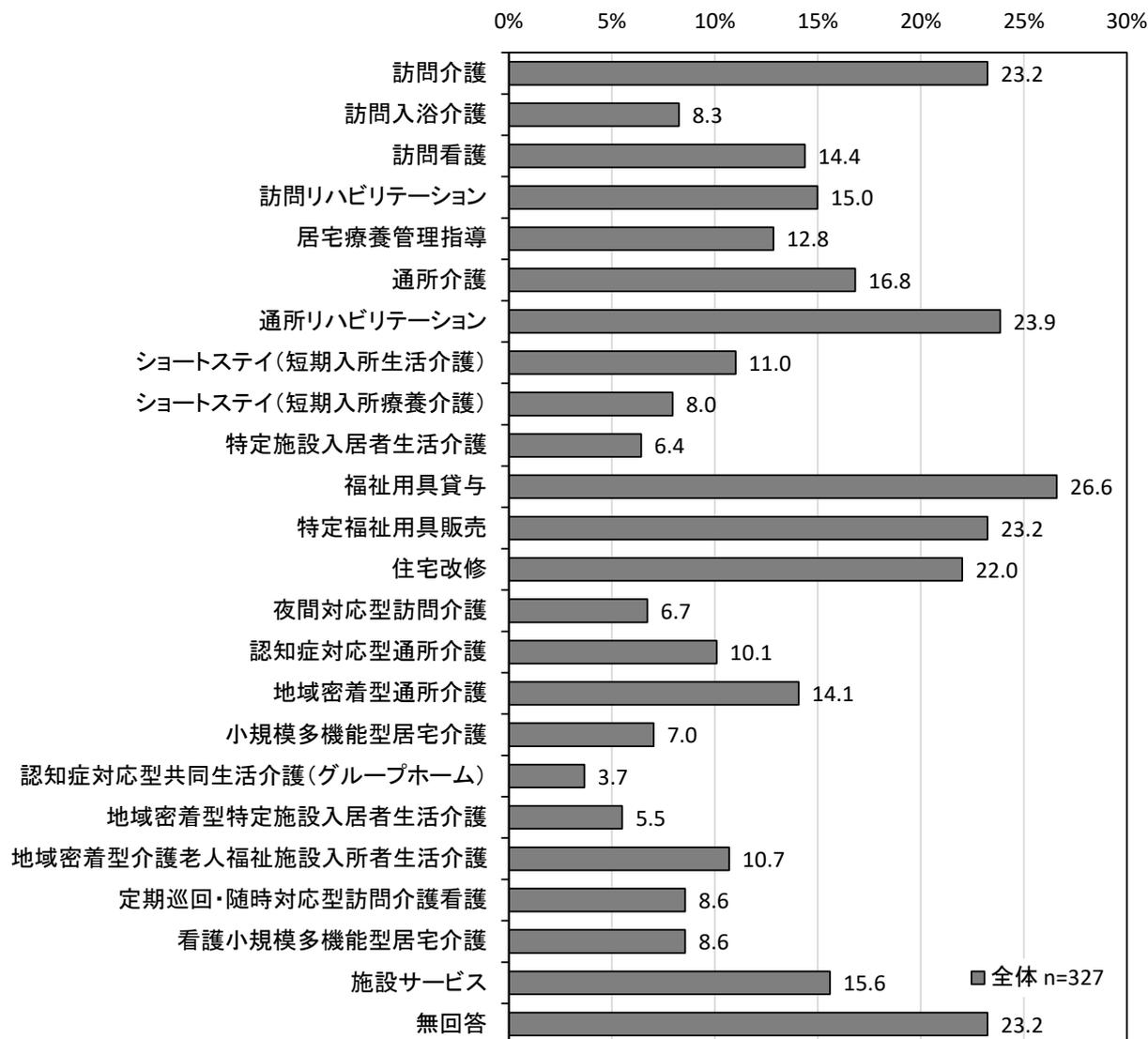
介護度別でみると、他に比べ、要介護1で「サービスを必要としないから」の割合が、要介護4で「入院していたから」の割合が、要介護3で「家族等の介護が得られるから」「自分にあったサービスがないから」の割合が、要介護2で「利用料の負担が大きいため」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	回答者数(件)	サービスを必要としないから	入院していたから	家族等の介護が得られるから	サービス提供事業者の対応が良くないから	ケアマネジャーの対応が良くないから	利用料の負担が大きいため	自分にあったサービスがないから	利用したいサービスがないから	手続きが面倒だから	他人を自宅に入れたくないから	どのようなサービスがあるのか、分からないから	どのようなにしたらサービスを利用できるのか、分からないから	施設への入所を希望し、空きが出るのを待っているから	その他	無回答
要支援1	97	27.8	7.2	12.4	1.0	2.1	2.1	6.2	6.2	4.1	7.2	11.3	10.3	1.0	18.6	22.7
要支援2	94	24.5	4.3	21.3	1.1	5.3	6.4	14.9	5.3	3.2	4.3	10.6	10.6	1.1	26.6	17.0
要介護1	36	38.9	11.1	36.1	0.0	0.0	2.8	11.1	8.3	2.8	8.3	16.7	11.1	2.8	13.9	2.8
要介護2	36	16.7	13.9	25.0	2.8	0.0	16.7	11.1	5.6	2.8	11.1	13.9	11.1	0.0	22.2	5.6
要介護3	10	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	30.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
要介護4	10	10.0	90.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要介護5	11	18.2	63.6	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
分からない	14	57.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	21.4	7.1	0.0	0.0	21.4

**問 11 今後利用したい介護保険サービスは、次のうちどれですか。(該当するものすべてに回答)**

「福祉用具貸与」の割合が 26.6%と最も高く、次いで「通所リハビリテーション」の割合が 23.9%、「訪問介護」「特定福祉用具販売」の割合が 23.2%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護2で「訪問介護」の割合が、要介護3で「訪問入浴介護」「訪問看護」「訪問リハビリテーション」「居宅療養管理指導」「ショートステイ（短期入所療養介護）」「特定福祉用具販売」「住宅改修」の割合が、要介護5で「通所介護」「ショートステイ（短期入所生活介護）」「特定施設入居者生活介護」「地域密着型特定施設入居者生活介護」「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」「施設サービス」の割合が、要介護4で「福祉用具貸与」の割合が高くなっています。

単位：%

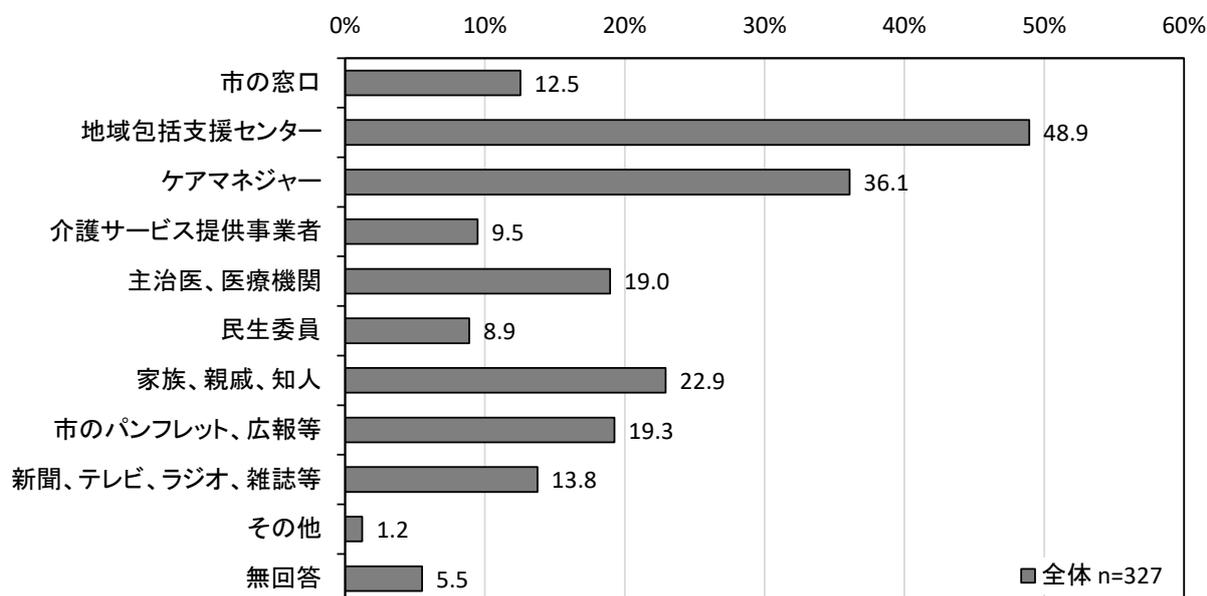
区分	回答者数（件）	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	ショートステイ（短期入所生活介護）	ショートステイ（短期入所療養介護）	特定施設入居者生活介護	福祉用具貸与	特定福祉用具販売
要支援1	97	20.6	6.2	11.3	14.4	10.3	18.6	<b>27.8</b>	9.3	4.1	6.2	24.7	20.6
要支援2	94	22.3	4.3	11.7	19.1	12.8	22.3	25.5	9.6	7.4	5.3	<b>29.8</b>	23.4
要介護1	36	19.4	8.3	11.1	5.6	5.6	13.9	25.0	11.1	11.1	2.8	22.2	<b>30.6</b>
要介護2	36	<b>27.8</b>	5.6	16.7	11.1	13.9	11.1	22.2	16.7	13.9	2.8	25.0	25.0
要介護3	10	20.0	40.0	<b>50.0</b>	30.0	30.0	20.0	20.0	20.0	30.0	10.0	30.0	<b>50.0</b>
要介護4	10	20.0	20.0	30.0	20.0	10.0	10.0	20.0	20.0	10.0	10.0	<b>60.0</b>	20.0
要介護5	11	18.2	18.2	18.2	18.2	27.3	27.3	18.2	27.3	18.2	36.4	27.3	18.2
分からない	14	<b>42.9</b>	7.1	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	14.3

区分	住宅改修	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	看護小規模多機能型居宅介護	施設サービス	無回答
要支援1	24.7	5.2	10.3	19.6	8.2	5.2	8.2	10.3	8.2	9.3	14.4	24.7
要支援2	17.0	6.4	7.4	12.8	5.3	2.1	2.1	11.7	5.3	8.5	14.9	22.3
要介護1	22.2	5.6	19.4	13.9	5.6	8.3	2.8	13.9	8.3	2.8	11.1	22.2
要介護2	25.0	2.8	16.7	11.1	8.3	2.8	2.8	8.3	11.1	8.3	11.1	16.7
要介護3	<b>50.0</b>	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0	10.0	30.0	10.0
要介護4	30.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	10.0	10.0	10.0	20.0	30.0
要介護5	18.2	18.2	9.1	18.2	18.2	0.0	27.3	36.4	9.1	18.2	<b>54.5</b>	9.1
分からない	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.4	7.1	14.3	21.4

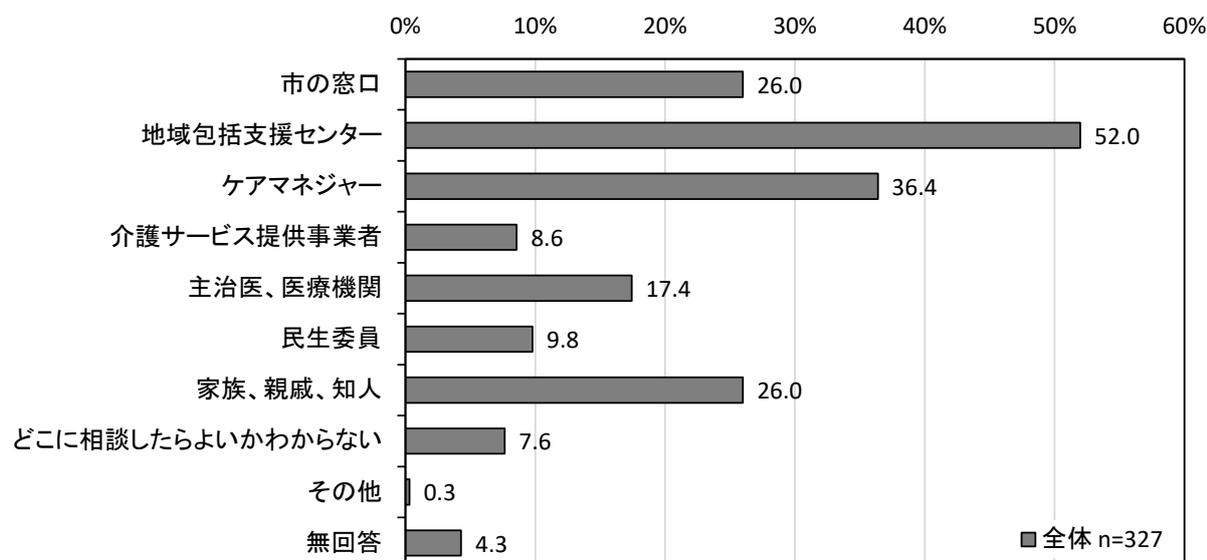
**問 12 介護保険制度や高齢者に対するサービスに関する情報をどこから得ていますか。  
(該当するものすべてに回答)**

「地域包括支援センター」の割合が48.9%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が36.1%、「家族、親戚、知人」の割合が22.9%となっています。



**問 13 介護保険制度や高齢者に対するサービス等について困ったとき、よく分からないことがあったときは、どこに相談しますか。(該当するものすべてに回答)**

「地域包括支援センター」の割合が52.0%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が36.4%、「市の窓口」「家族、親戚、知人」の割合が26.0%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護4で「市の窓口」「ケアマネジャー」の割合が、要支援1、要介護3で「地域包括支援センター」の割合が、要介護4、要介護5で「主治医、医療機関」の割合が、要介護1で「家族、親戚、知人」の割合が高くなっています。

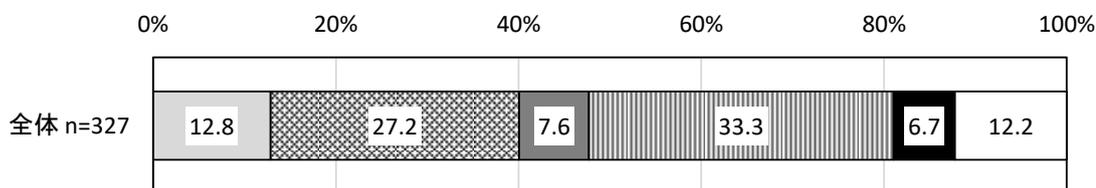
単位：%

区分	回答者数(件)	市の窓口	地域包括支援センター	ケアマネジャー	介護サービス提供者	主治医、医療機関	民生委員	家族、親戚、知人	どこに相談しないういにかわらない	その他	無回答
要支援1	97	32.0	<b>62.9</b>	30.9	9.3	15.5	10.3	18.6	8.2	0.0	4.1
要支援2	94	16.0	<b>54.3</b>	38.3	4.3	16.0	12.8	27.7	6.4	0.0	4.3
要介護1	36	22.2	<b>55.6</b>	41.7	11.1	16.7	11.1	44.4	2.8	2.8	0.0
要介護2	36	30.6	38.9	<b>44.4</b>	16.7	16.7	2.8	25.0	11.1	0.0	2.8
要介護3	10	40.0	<b>60.0</b>	50.0	10.0	20.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0
要介護4	10	50.0	20.0	<b>80.0</b>	0.0	40.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0
要介護5	11	18.2	45.5	<b>54.5</b>	27.3	45.5	9.1	18.2	18.2	0.0	9.1
分からない	14	21.4	<b>28.6</b>	0.0	7.1	21.4	14.3	<b>28.6</b>	14.3	0.0	14.3

問 14 介護保険料の額は、利用できる介護サービス量によって決まる仕組みとなっています。介護保険料額と介護サービス量のバランスについて、どう思いますか。(回答は1つ)

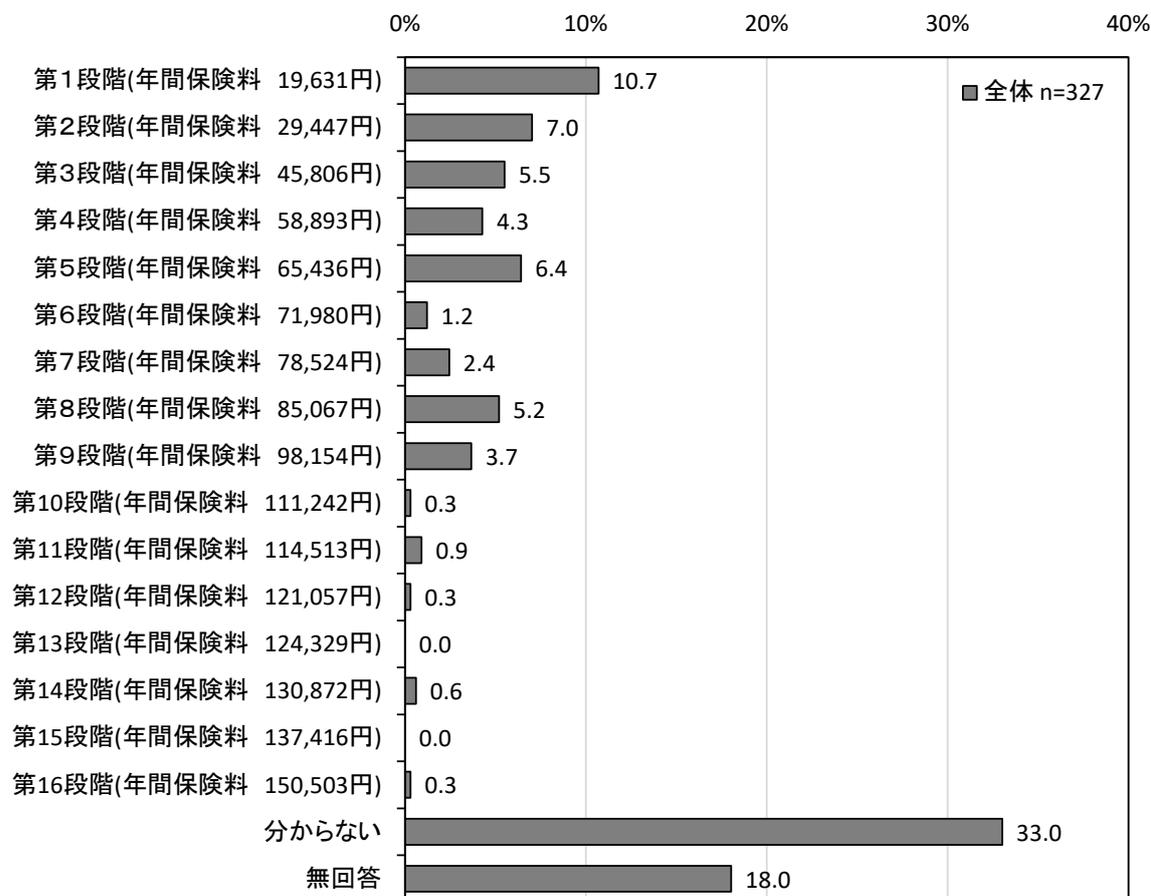
「どちらともいえない」の割合が33.3%と最も高く、次いで「介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である」の割合が27.2%、「介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい」の割合が12.8%となっています。

- 介護保険料額が多少高くても、介護サービス量が充実している方がよい
- 介護保険料額も介護サービス量も、今くらいが妥当である
- 介護サービス量が充実しなくても、介護保険料額は低い方がよい
- どちらともいえない
- その他
- 無回答



**問 15 あなたの介護保険料の段階はどれですか。(回答は1つ)**

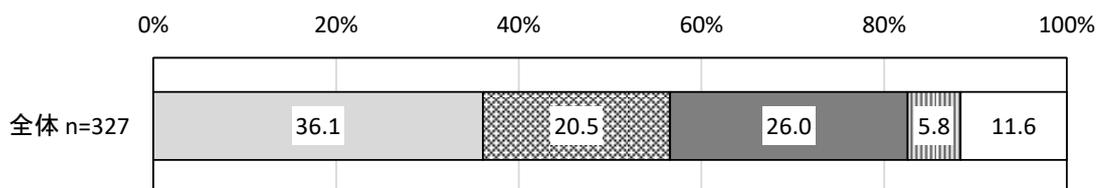
「分からない」の割合が33.0%と最も高く、次いで「第1段階(年間保険料 19,631円)」の割合が10.7%、「第2段階(年間保険料 29,447円)」の割合が7.0%となっています。



**問 16 現在の介護保険料の段階は、所得に応じた所得段階別の定額保険料となっていますが、これについてどう思いますか。(回答は1つ)**

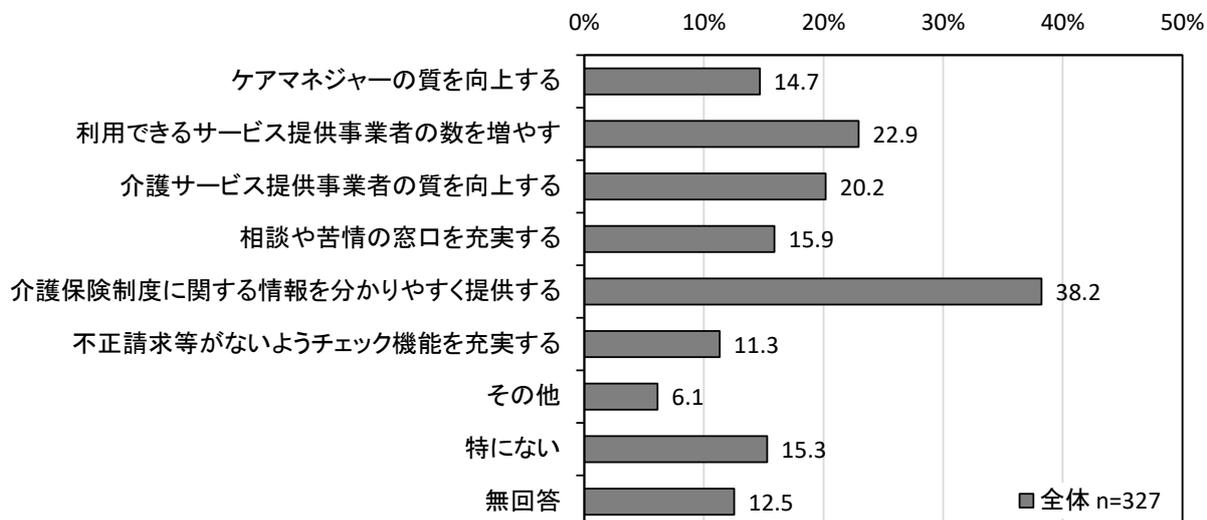
「今のままでよい」の割合が36.1%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」の割合が26.0%、「より所得や負担能力に応じた保険料段階がよい」の割合が20.5%となっています。

- 今のままでよい
- どちらとも言えない
- 無回答
- より所得や負担能力に応じた保険料段階がよい
- その他



**問 17 介護保険制度のサービス等に関して、厚木市にどのようなことを望みますか。  
(回答は2つまで)**

「介護保険制度に関する情報を分かりやすく提供する」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「利用できるサービス提供事業者の数を増やす」の割合が 22.9%、「介護サービス提供事業者の質を向上する」の割合が 20.2%となっています。

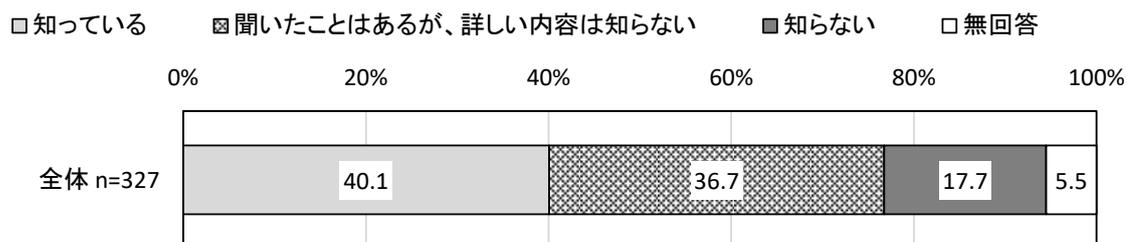


### (4) 高齢者施策について

問 18 認知症等により、判断能力が不十分になった場合、本人に代わって財産の管理や契約等を行う人を選任してもらう制度（成年後見制度）があります。次のそれぞれの制度について知っていますか。

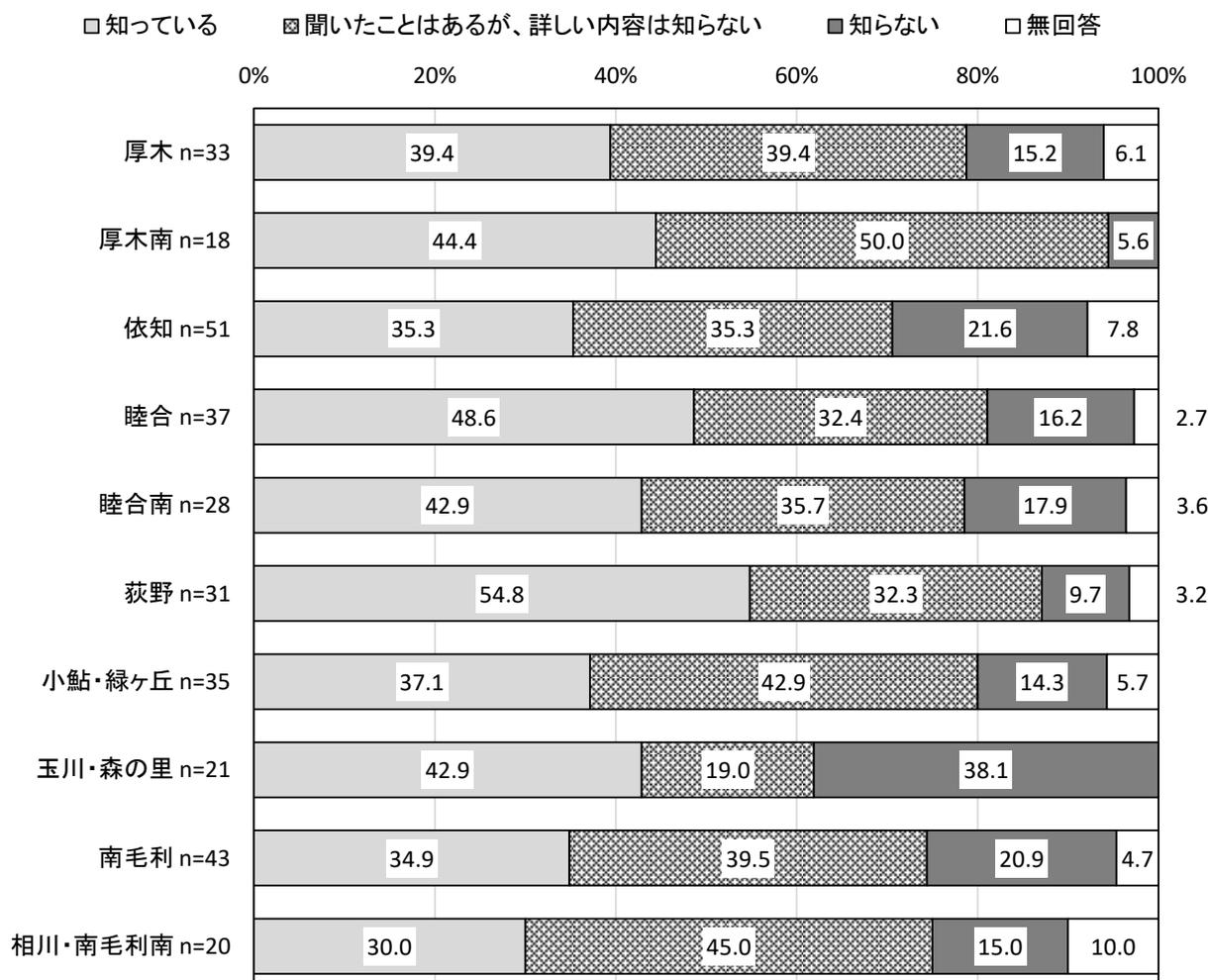
(1) 判断能力のあるうちに、将来に備えてあらかじめ後見人等を決めておく制度（任意後見）について知っていますか。（回答は1つ）

「知っている」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が 36.7%、「知らない」の割合が 17.7%となっています。



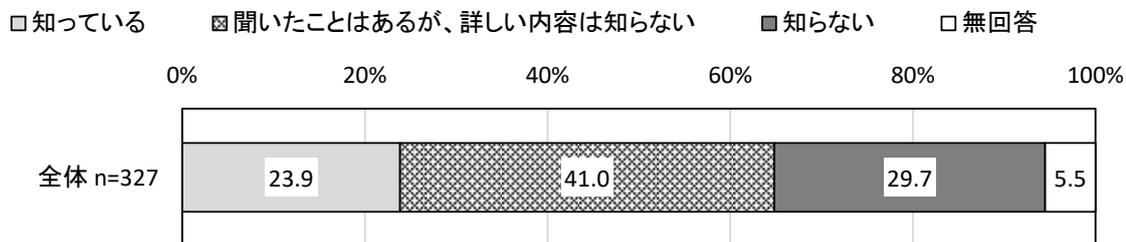
#### 【圏域別】

圏域別でみると、他に比べ、荻野で「知っている」の割合が、厚木南で「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が、玉川・森の里で「知らない」の割合が高くなっています。



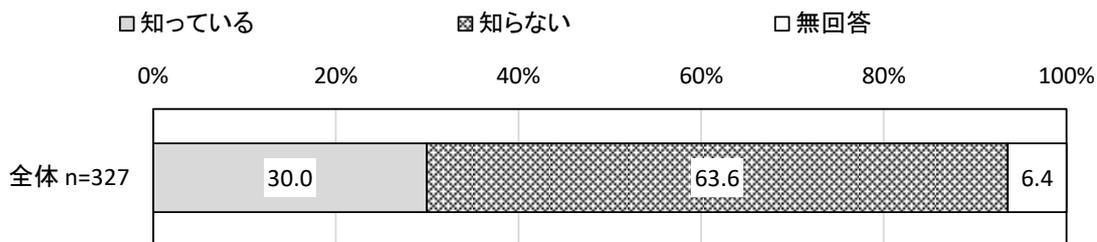
**(2) 判断能力が不十分になってから、後見人等を裁判所に選任してもらう制度（法定後見）について知っていますか。（回答は1つ）**

「聞いたことはあるが、詳しい内容は知らない」の割合が41.0%と最も高く、次いで「知らない」の割合が29.7%、「知っている」の割合が23.9%となっています。



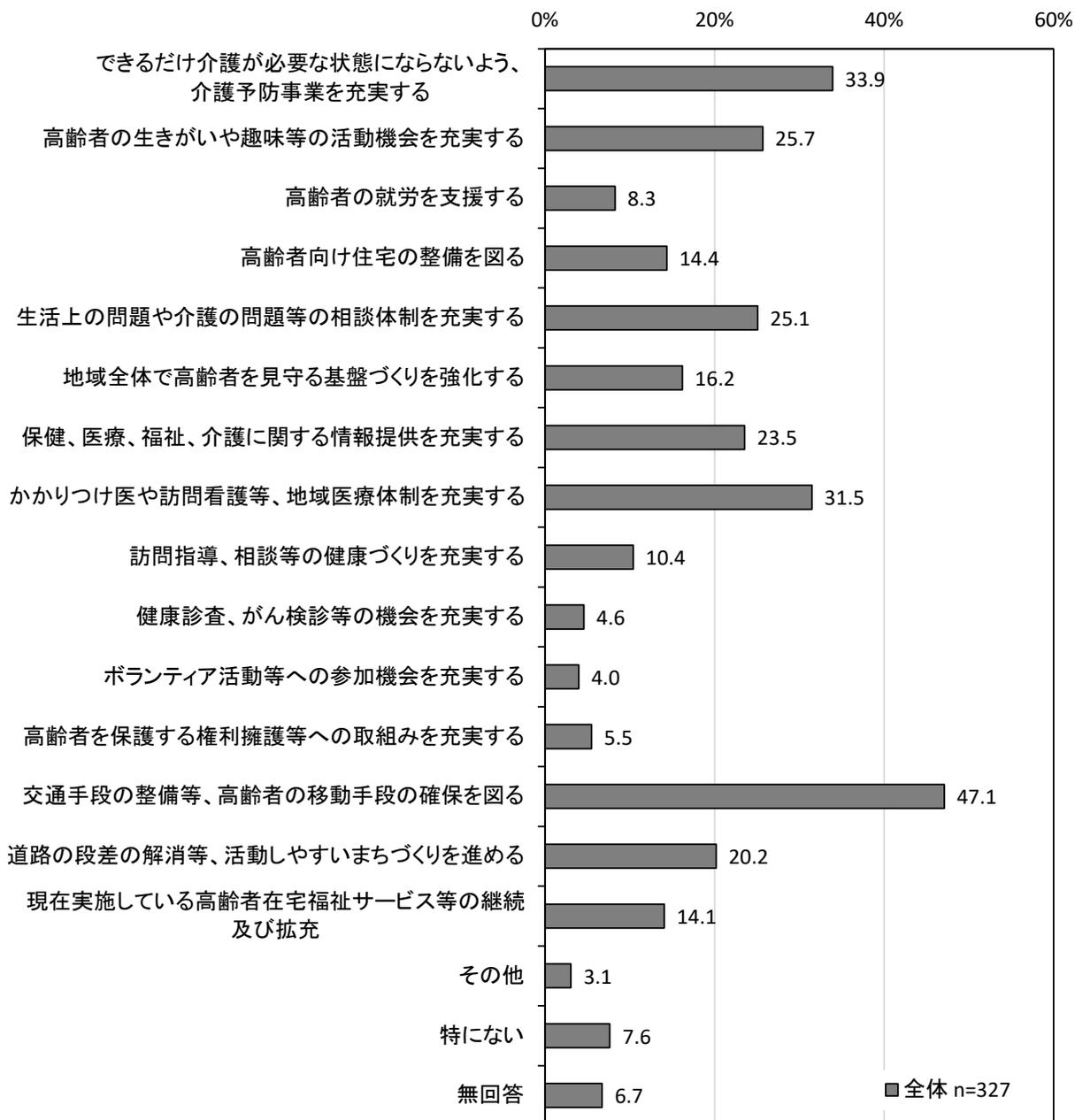
**問 19 現在、厚木市では介護福祉課と権利擁護支援センター及び各地域包括支援センターが高齢者虐待防止のための相談窓口となっています。そのことについて知っていますか。（回答は1つ）**

「知っている」の割合が30.0%、「知らない」の割合が63.6%となっています。



**問 20 厚木市の高齢者施策に関して、どのようなことを望みますか。(回答は4つまで)**

「交通手段の整備等、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」の割合が 33.9%、「かかりつけ医や訪問看護等、地域医療体制を充実する」の割合が 31.5%となっています。



【圏域別】

圏域別でみると、他に比べ、厚木南で「できるだけ介護が必要な状態にならないよう、介護予防事業を充実する」「道路の段差の解消等、活動しやすいまちづくりを進める」の割合が、荻野で「地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する」の割合が、小鮎・緑ヶ丘で「かかりつけ医や訪問看護等、地域医療体制を充実する」の割合が、睦合、南毛利で「交通手段の整備等、高齢者の移動手段の確保を図る」の割合が高くなっています。

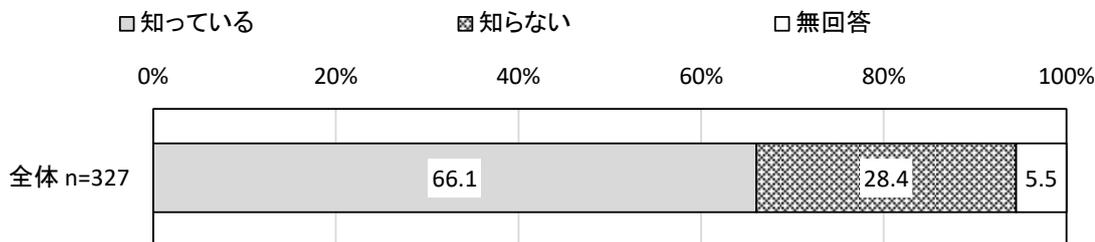
単位: %

区分	回答者数(件)	できるだけ介護が必要でないよう、介護予防事業を充実する	高齢者の生きがいや趣味等の活動機会を充実する	高齢者の就労を支援する	高齢者向け住宅の整備を図る	生活の問題や介護の課題の相談体制を充実する	地域全体で高齢者を見守る基盤づくりを強化する	保健・医療情報、福祉を充実する	かかりつけ医や訪問看護等、地域医療体制を充実する	訪問指導、相談等の健康づくりを充実する
厚木	33	24.2	27.3	3.0	15.2	18.2	12.1	27.3	36.4	15.2
厚木南	18	<b>50.0</b>	27.8	5.6	22.2	27.8	11.1	33.3	27.8	5.6
依知	51	23.5	21.6	5.9	9.8	23.5	13.7	19.6	35.3	13.7
睦合	37	29.7	24.3	10.8	13.5	35.1	18.9	27.0	29.7	18.9
睦合南	28	39.3	35.7	14.3	17.9	32.1	17.9	28.6	17.9	3.6
荻野	31	<b>45.2</b>	25.8	16.1	22.6	35.5	35.5	25.8	32.3	9.7
小鮎・緑ヶ丘	35	<b>45.7</b>	34.3	5.7	2.9	17.1	22.9	25.7	<b>45.7</b>	5.7
玉川・森の里	21	19.0	14.3	4.8	23.8	23.8	4.8	4.8	33.3	9.5
南毛利	43	37.2	23.3	4.7	16.3	16.3	7.0	18.6	34.9	9.3
相川・南毛利南	20	30.0	20.0	15.0	15.0	25.0	15.0	15.0	10.0	10.0
区分	健康診査、がん検診等の機会を充実する	ポランティア活動等への参加機会を充実する	高齢者への取組を充実する	高齢者の移動手段の整備を確保する	道路の段差の解消等、活動しやすいまちづくりを進める	現在福祉施設等、高齢者の在宅実用を促進する	その他	特になし	無回答	
厚木	3.0	9.1	6.1	<b>45.5</b>	27.3	15.2	12.1	6.1	6.1	
厚木南	0.0	5.6	11.1	38.9	38.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
依知	7.8	2.0	2.0	<b>43.1</b>	17.6	7.8	2.0	11.8	9.8	
睦合	5.4	0.0	5.4	<b>56.8</b>	21.6	18.9	0.0	2.7	2.7	
睦合南	0.0	0.0	3.6	<b>50.0</b>	17.9	21.4	3.6	0.0	7.1	
荻野	6.5	0.0	9.7	35.5	16.1	19.4	0.0	3.2	3.2	
小鮎・緑ヶ丘	0.0	8.6	0.0	<b>45.7</b>	17.1	8.6	2.9	5.7	5.7	
玉川・森の里	9.5	4.8	0.0	<b>47.6</b>	14.3	28.6	0.0	9.5	4.8	
南毛利	7.0	4.7	9.3	<b>60.5</b>	25.6	16.3	4.7	9.3	7.0	
相川・南毛利南	0.0	5.0	5.0	<b>35.0</b>	10.0	5.0	5.0	30.0	15.0	

### (5) 地域包括ケアについて

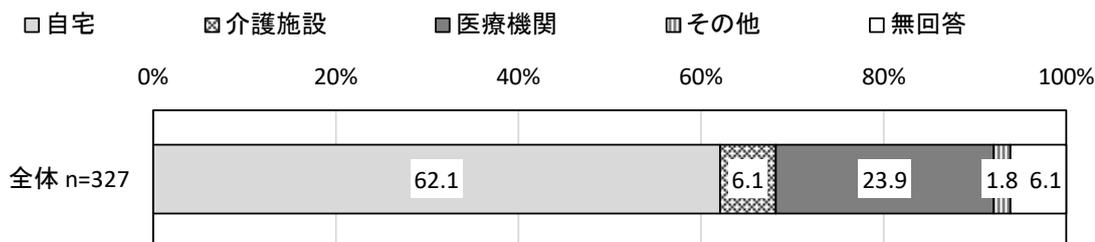
#### 問 21 「地域包括ケア」という言葉を知っていますか。(回答は1つ)

「知っている」の割合が66.1%、「知らない」の割合が28.4%となっています。



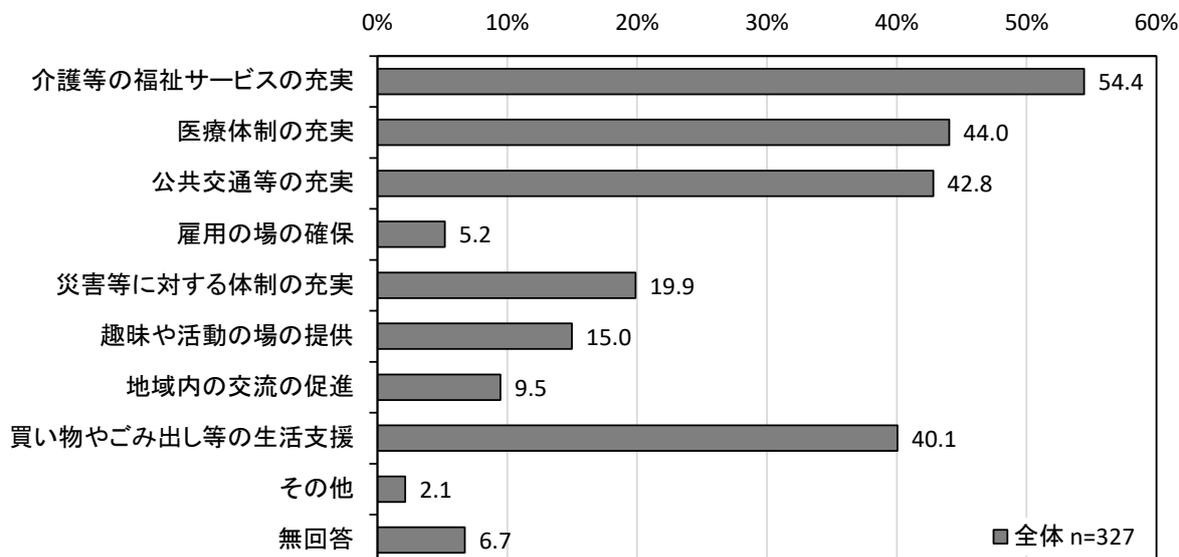
#### 問 22 自分の最期は、どこで迎えたいですか。(回答は1つ)

「自宅」の割合が62.1%と最も高く、次いで「医療機関」の割合が23.9%、「介護施設」の割合が6.1%となっています。



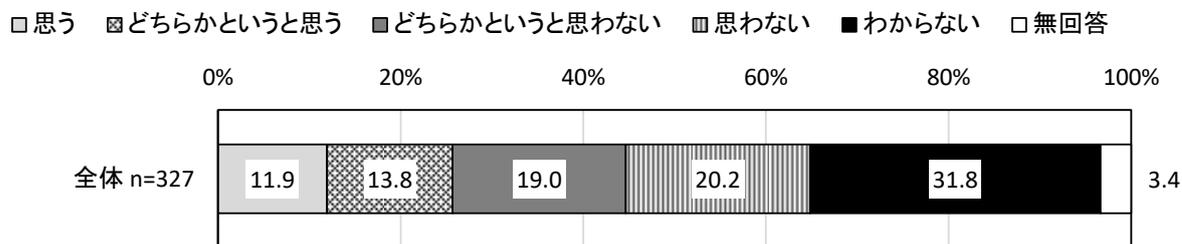
#### 問 23 高齢者が地域で安心して暮らしていけるようにするために行政にどのような取組を求めますか。(回答は3つまで)

「介護等の福祉サービスの充実」の割合が54.4%と最も高く、次いで「医療体制の充実」の割合が44.0%、「公共交通等の充実」の割合が42.8%となっています。



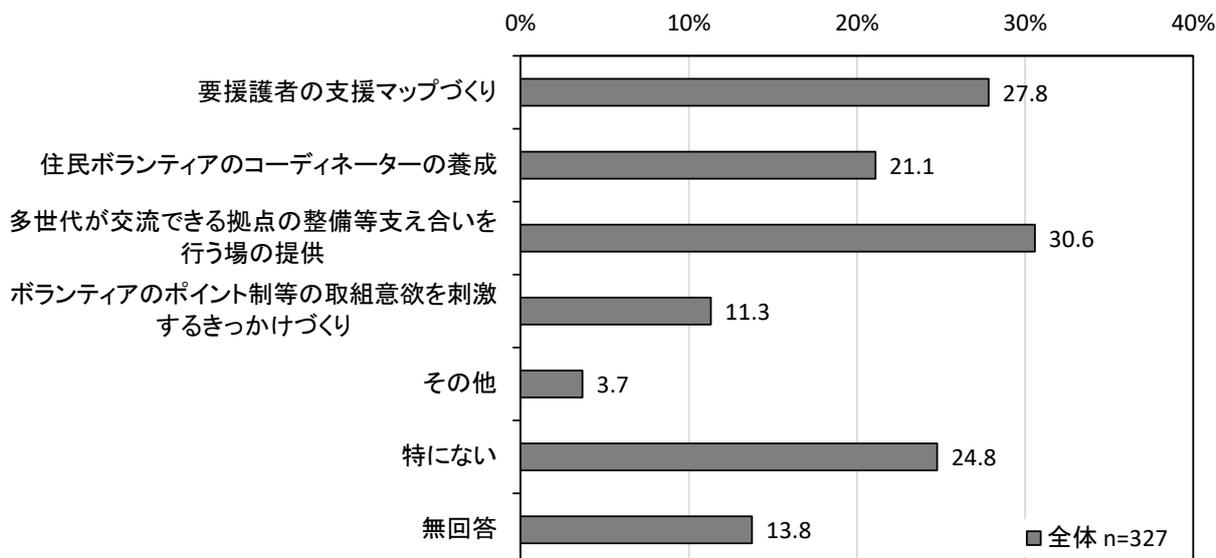
**問 24 あなたのお住まいの地域では支え合いが展開されていると思いますか。(回答は1つ)**

「思う」と「どちらかというと思う」を合わせた『思う』の割合が25.7%、「どちらかというと思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』の割合が39.2%となっています。



**問 25 地域の支え合いの機能を向上させるためにどのような施策が有効だと思いますか。(回答は2つまで)**

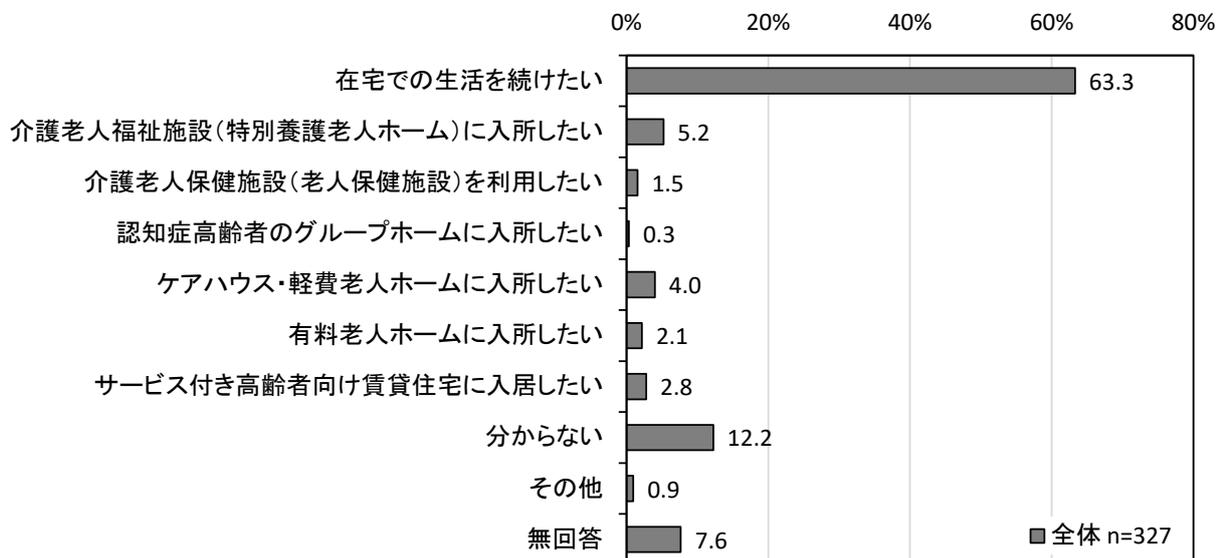
「多世代が交流できる拠点の整備等支え合いを行う場の提供」の割合が30.6%と最も高く、次いで「要援護者の支援マップづくり」の割合が27.8%、「特にない」の割合が24.8%となっています。



(6) 今後の生活について

**問 26 今後の生活についてどのようにお考えですか。(回答は1つ)**

「在宅での生活を続けたい」の割合が63.3%と最も高く、次いで「分からない」の割合が12.2%、「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）に入所したい」の割合が5.2%となっています。



**【介護度別】**

介護度別でみると、他に比べ、要支援2で「在宅での生活を続けたい」の割合が、要介護5で「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）に入所したい」「分からない」の割合が、要介護3で「介護老人保健施設（老人保健施設）を利用したい」の割合が高くなっています。

単位: %

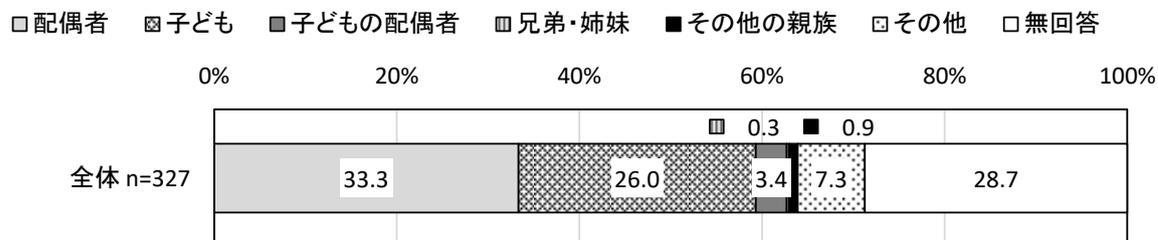
区分	回答者数(件)	在宅での生活を続けたい	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)に入所したい	介護老人保健施設(老人保健施設)を利用したい	認知症高齢者のグループホームに入所したい	ケアハウス・軽費老人ホームに入所したい	有料老人ホームに入所したい	サービス付き高齢者向け賃貸住宅に入居したい	分からない	その他	無回答
要支援1	97	58.8	4.1	2.1	0.0	6.2	2.1	2.1	14.4	1.0	9.3
要支援2	94	72.3	3.2	0.0	0.0	5.3	3.2	3.2	6.4	1.1	5.3
要介護1	36	63.9	2.8	2.8	2.8	2.8	0.0	2.8	11.1	0.0	11.1
要介護2	36	66.7	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	19.4	0.0	2.8
要介護3	10	60.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0
要介護4	10	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	10.0
要介護5	11	18.2	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	36.4	0.0	0.0
分からない	14	92.9	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

### (7) 主に介護をしている方について

**問 27 令和4年12月1日現在、主に介護している方は、どなたですか。(各項目に1つずつ回答)**

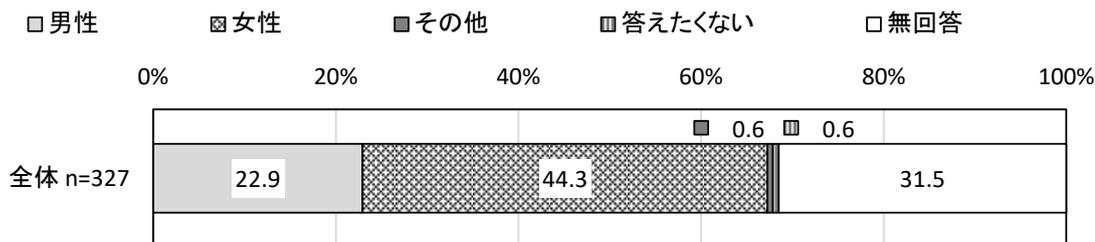
#### ■主な介護者

「配偶者」の割合が33.3%と最も高く、次いで「子ども」の割合が26.0%、「子どもの配偶者」の割合が3.4%となっています。



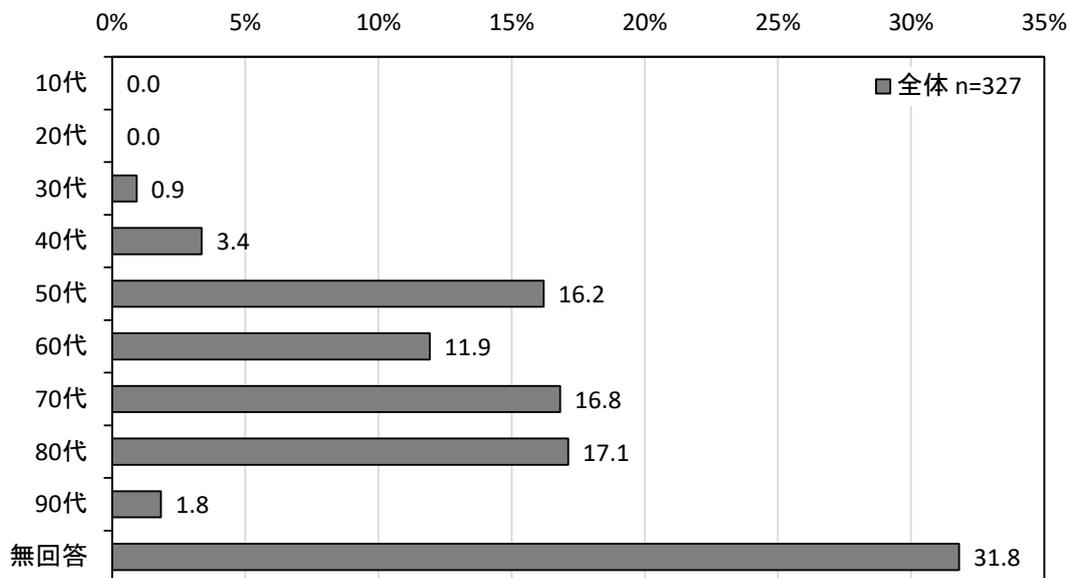
#### ■性別

「女性」の割合が44.3%と最も高く、次いで「男性」の割合が22.9%、「答えたくない」の割合が0.6%となっています。



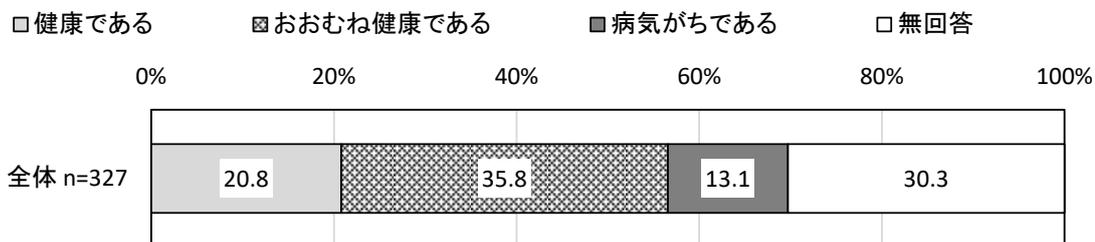
#### ■年齢

「80代」の割合が17.1%と最も高く、次いで「70代」の割合が16.8%、「50代」の割合が16.2%となっています。



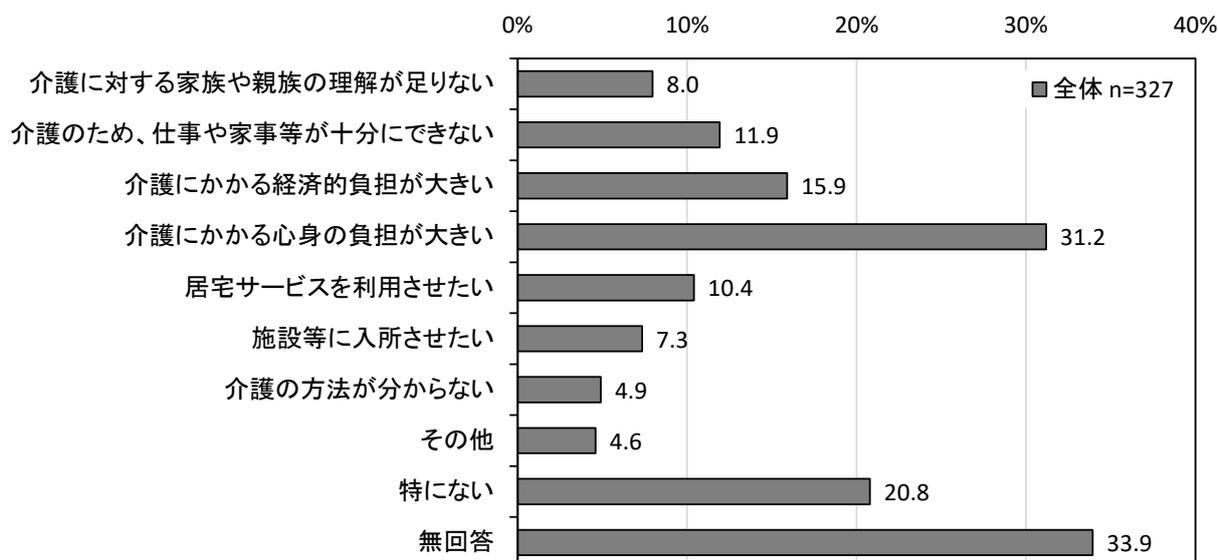
■健康状態

「おおむね健康である」の割合が35.8%と最も高く、次いで「健康である」の割合が20.8%、「病気がちである」の割合が13.1%となっています。



**問 28 主に介護している方が、介護をしている上で、特に感じていることは何ですか。  
(該当するものすべてに回答)**

「介護にかかる心身の負担が大きい」の割合が31.2%と最も高く、次いで「特にない」の割合が20.8%、「介護にかかる経済的負担が大きい」の割合が15.9%となっています。



【介護度別】

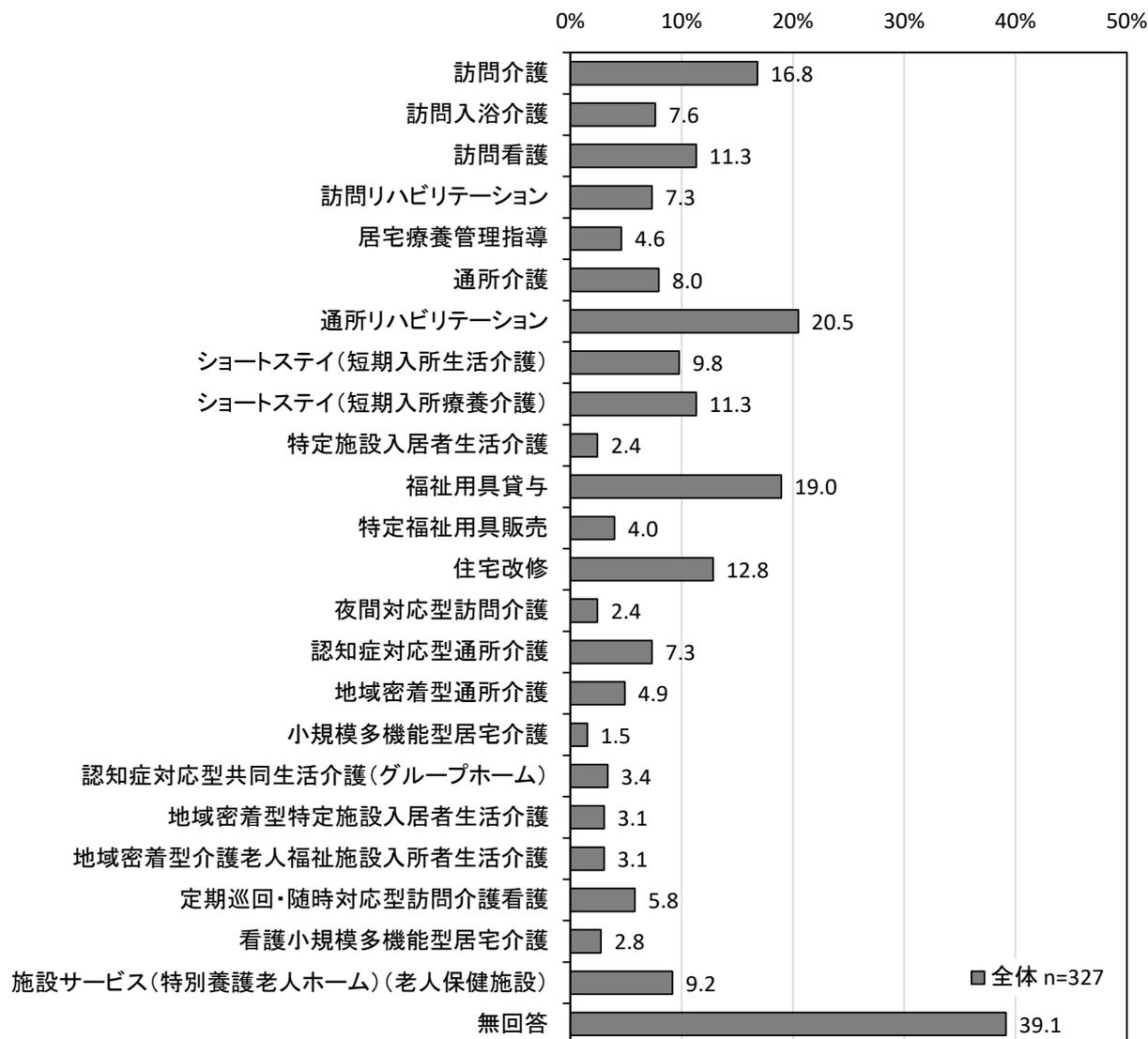
介護度別でみると、他に比べ、要介護4で「介護に対する家族や親族の理解が足りない」「介護のため、仕事や家事等が十分にできない」「特にない」の割合が、要介護5で「介護にかかる経済的負担が大きい」の割合が、要介護3、要介護4、要介護5で「介護にかかる心身の負担が大きい」の割合が、要介護3で「居宅サービスを利用させたい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	りや介 な親護 い族に の対 解す が家 足族	でや介 き家護 ない事 い等た がめ 十分仕 に事	的介 負護 担に が か か き い 経 済	の介 負護 担に が か か き い 心 身	用居 させ たい サ ー ビ ス を 利	た施 い設 等 に 入 所 さ せ	ら介 な護 い の 方 法 が 分 か	そ の 他	特 に な い	無 回 答
要支援1	97	8.2	9.3	11.3	<b>22.7</b>	4.1	6.2	3.1	7.2	19.6	44.3
要支援2	94	4.3	9.6	10.6	<b>28.7</b>	13.8	6.4	4.3	3.2	<b>28.7</b>	30.9
要介護1	36	5.6	16.7	19.4	<b>36.1</b>	16.7	13.9	5.6	5.6	22.2	19.4
要介護2	36	5.6	16.7	13.9	<b>41.7</b>	11.1	8.3	5.6	5.6	11.1	30.6
要介護3	10	10.0	20.0	30.0	<b>60.0</b>	40.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0
要介護4	10	30.0	30.0	40.0	<b>60.0</b>	10.0	20.0	10.0	10.0	30.0	0.0
要介護5	11	18.2	18.2	54.5	<b>63.6</b>	9.1	9.1	18.2	0.0	9.1	9.1
分からない	14	21.4	7.1	<b>28.6</b>	21.4	7.1	0.0	14.3	0.0	14.3	42.9

**問 29 あなた（介護者）が「利用させたい」と思う、介護サービスは何ですか。  
（各サービスの内容については、「問 11」を参照し、該当するものすべてに回答）**

「通所リハビリテーション」の割合が 20.5%と最も高く、次いで「福祉用具貸与」の割合が 19.0%、「訪問介護」の割合が 16.8%となっています。



【介護度別】

介護度別でみると、他に比べ、要介護3で「訪問入浴介護」の割合が、要介護3、要介護4で「訪問看護」「ショートステイ（短期入所療養介護）」の割合が、要介護4で「特定施設入居者生活介護」「特定福祉用具販売」「住宅改修」「地域密着型通所介護」の割合が、要介護5で「福祉用具貸与」「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」「施設サービス（特別養護老人ホーム）（老人保健施設）」の割合が高くなっています。

単位：%

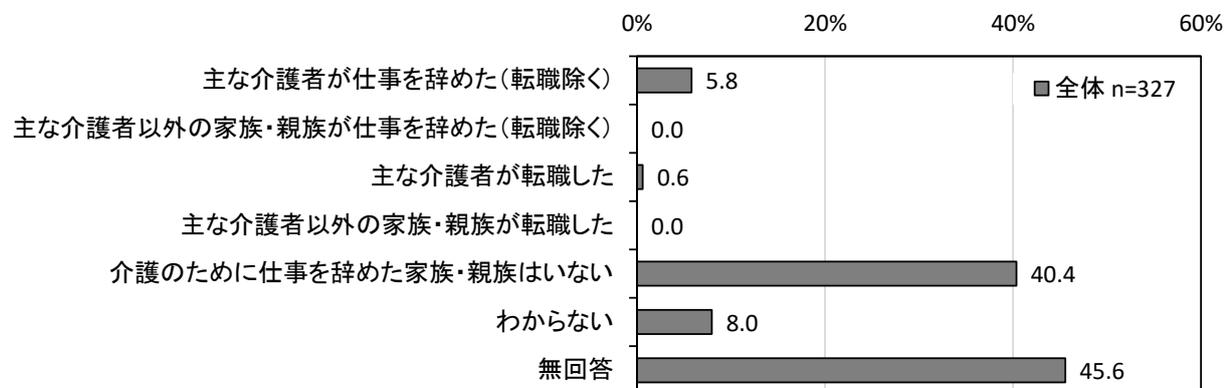
区分	回答者数（件）	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護	通所リハビリテーション	ショートステイ（短期入所生活介護）	ショートステイ（短期入所療養介護）	特定施設入居者生活介護	福祉用具貸与	特定福祉用具販売
要支援1	97	12.4	5.2	6.2	1.0	6.2	7.2	<b>21.6</b>	7.2	8.2	0.0	14.4	4.1
要支援2	94	16.0	5.3	10.6	8.5	3.2	7.4	<b>20.2</b>	6.4	7.4	2.1	18.1	3.2
要介護1	36	<b>22.2</b>	8.3	13.9	8.3	2.8	2.8	19.4	19.4	19.4	0.0	<b>22.2</b>	2.8
要介護2	36	11.1	5.6	16.7	16.7	5.6	8.3	<b>25.0</b>	11.1	16.7	5.6	<b>25.0</b>	5.6
要介護3	10	20.0	<b>40.0</b>	30.0	20.0	10.0	20.0	30.0	20.0	30.0	10.0	30.0	10.0
要介護4	10	20.0	20.0	<b>30.0</b>	20.0	10.0	10.0	20.0	20.0	<b>30.0</b>	20.0	<b>30.0</b>	20.0
要介護5	11	27.3	18.2	18.2	18.2	9.1	18.2	27.3	27.3	18.2	9.1	36.4	0.0
分からない	14	<b>42.9</b>	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	21.4	0.0

区分	住宅改修	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	看護小規模多機能型居宅介護	施設サービス（老人ホーム）（特別養護老人ホーム）	無回答
要支援1	13.4	1.0	4.1	2.1	2.1	2.1	1.0	1.0	5.2	3.1	7.2	42.3
要支援2	11.7	2.1	3.2	5.3	0.0	2.1	4.3	2.1	7.4	1.1	8.5	39.4
要介護1	16.7	2.8	<b>22.2</b>	8.3	0.0	13.9	0.0	0.0	2.8	0.0	8.3	33.3
要介護2	19.4	2.8	13.9	8.3	2.8	2.8	8.3	5.6	8.3	5.6	13.9	27.8
要介護3	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0
要介護4	<b>30.0</b>	10.0	20.0	<b>30.0</b>	10.0	0.0	10.0	20.0	10.0	10.0	10.0	40.0
要介護5	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	9.1	9.1	27.3	9.1	18.2	<b>45.5</b>	18.2
分からない	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9

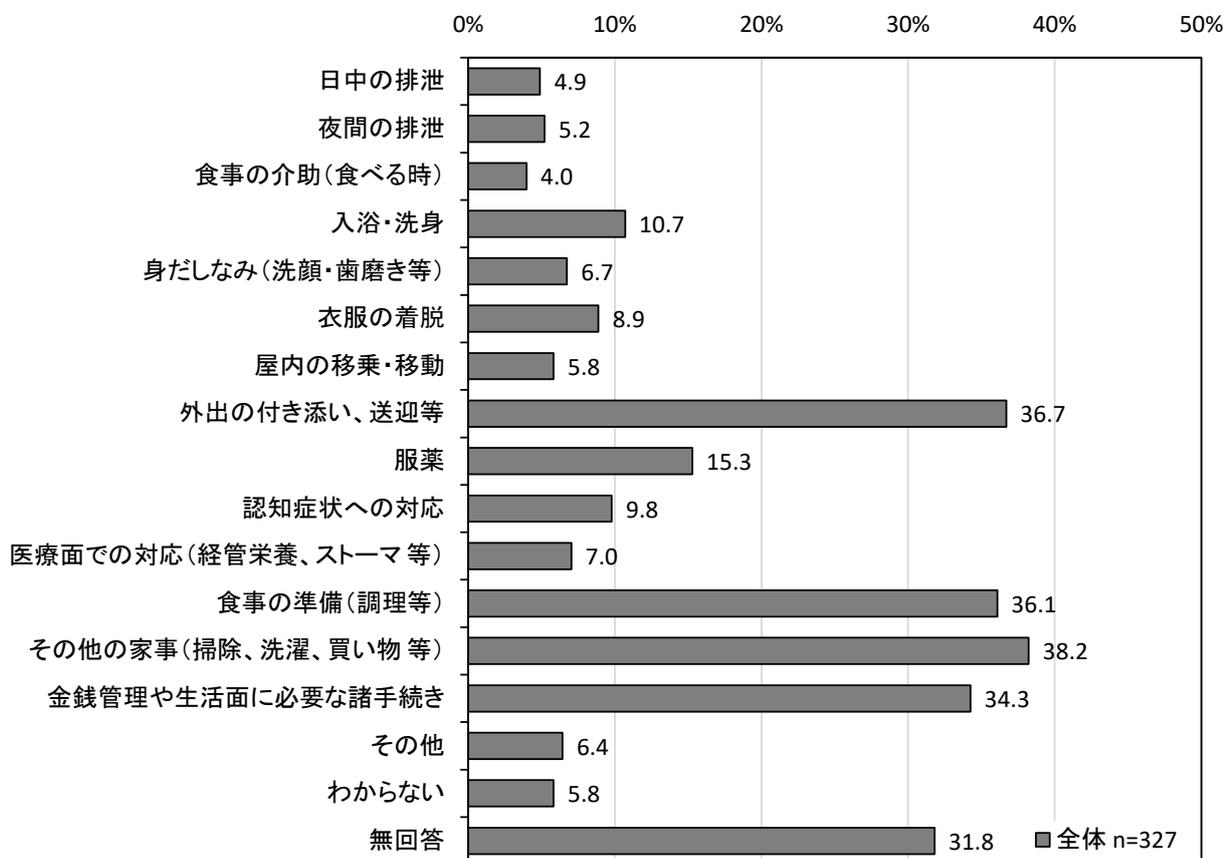
**問 30 御家族や御親族の中で、御本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（該当するものすべてに回答）**

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が40.4%と最も高く、次いで「わからない」の割合が8.0%、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」の割合が5.8%となっています。



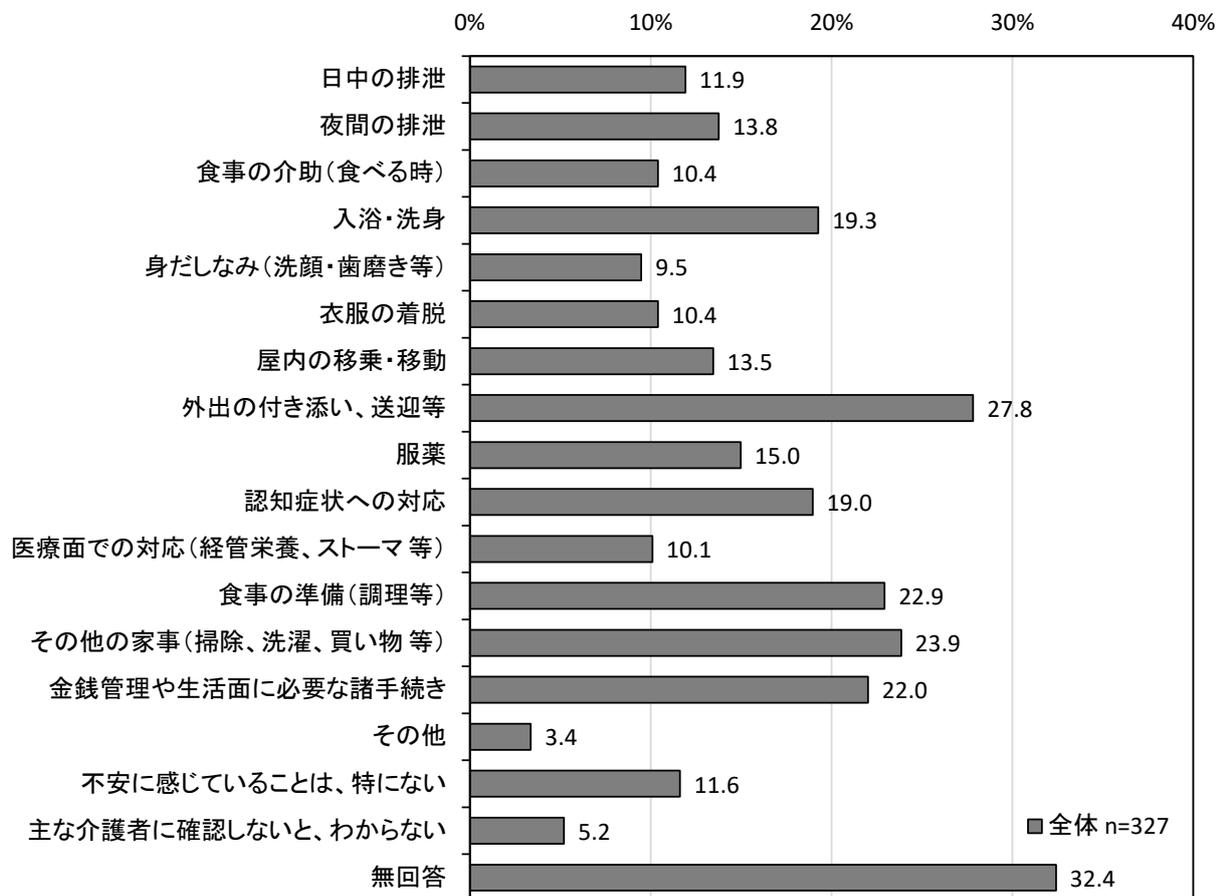
**問 31 現在主な介護者の方が行っている介護等について、御回答ください。（該当するものすべてに回答）**

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が38.2%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」の割合が36.7%、「食事の準備（調理等）」の割合が36.1%となっています。



**問 32 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、御回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（該当するものすべてに回答）**

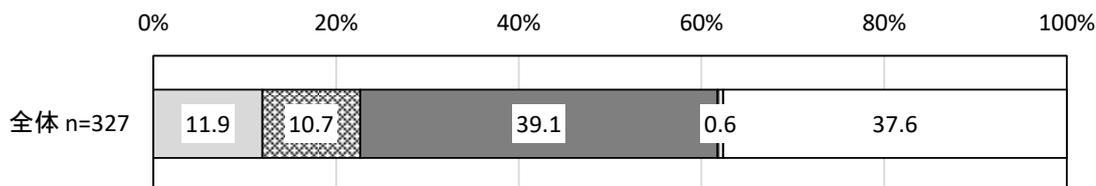
「外出の付き添い、送迎等」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 23.9%、「食事の準備（調理等）」の割合が 22.9%となっています。



**問 33 主な介護者の方の現在の勤務形態について、御回答ください。（回答は1つ）**

「働いていない」の割合が 39.1%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が 11.9%、「パートタイムで働いている」の割合が 10.7%となっています。

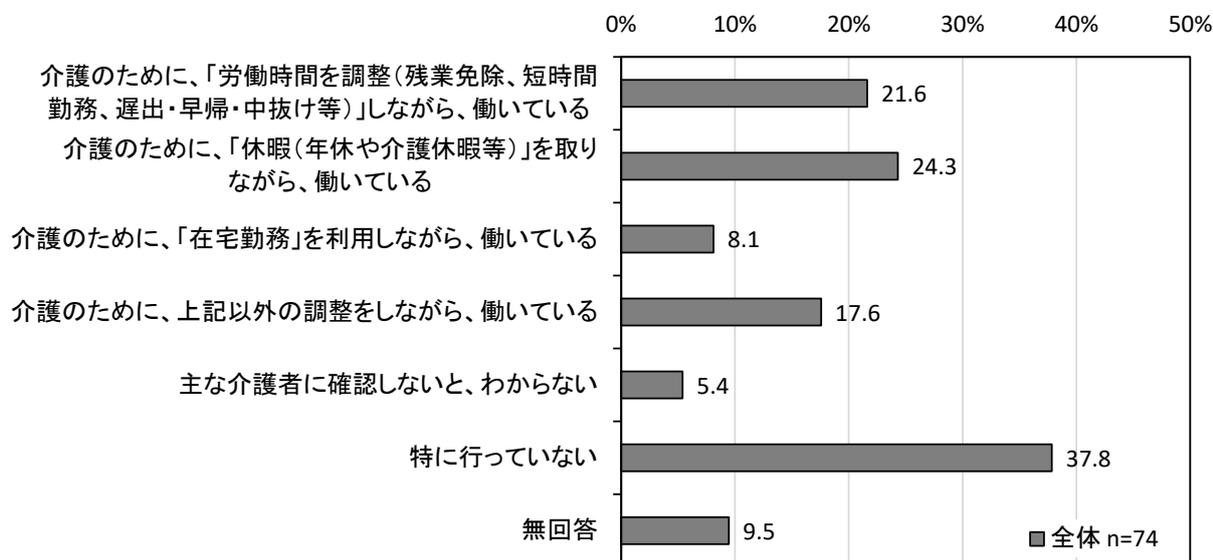
- フルタイムで働いている
- 働いていない
- 無回答
- ▨ パートタイムで働いている
- ▣ 主な介護者に確認しないと、わからない



問 33 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

問 34 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。  
(該当するものすべてに回答)

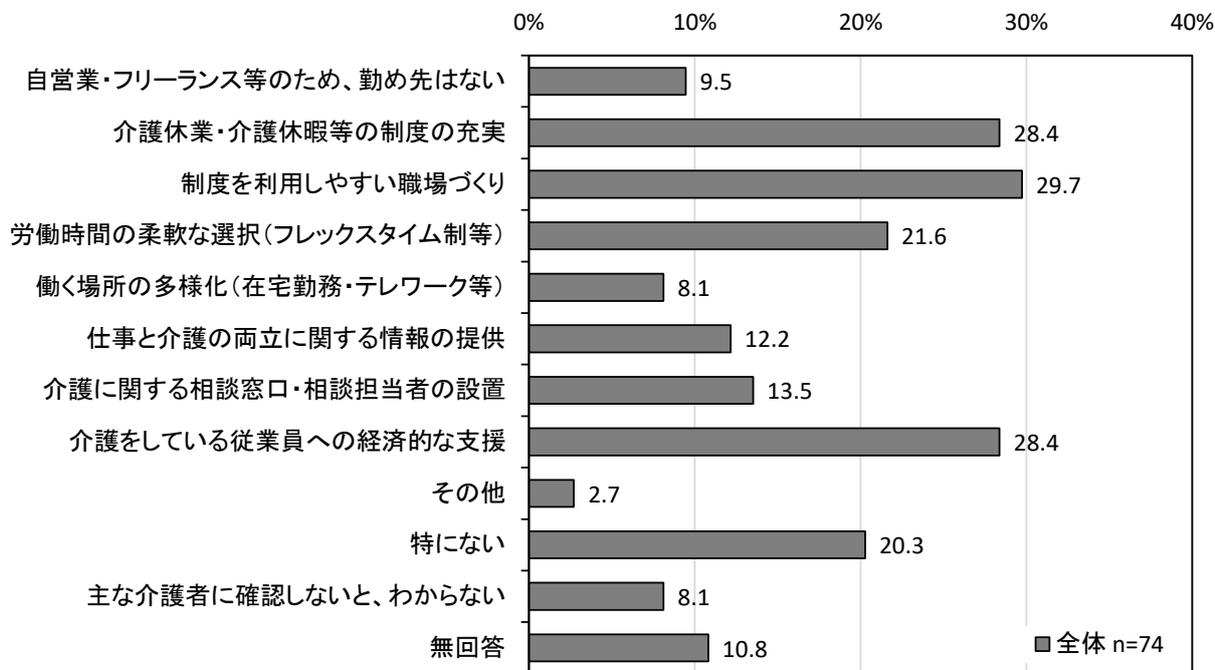
「特に行っていない」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が 24.3%、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が 21.6%となっています。



問 33 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

問 35 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(該当するものすべてに回答)

「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」「介護をしている従業員への経済的な支援」の割合が 28.4%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制等）」の割合が 21.6%となっています。

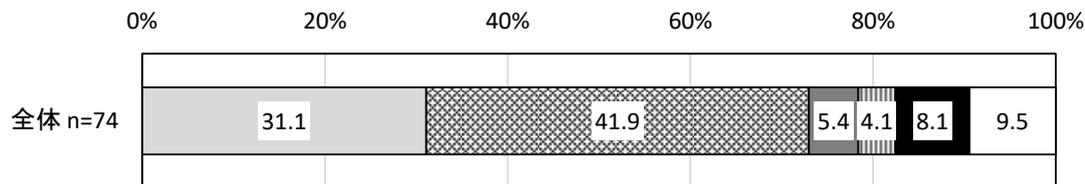


問 33 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

問 36 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(回答は1つ)

「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」を合わせた『続けていける』の割合が 73.0%、「続けていくのは、やや難しい」と「続けていくのは、かなり難しい」を合わせた『難しい』の割合が 9.5%となっています。

- 問題なく、続けていける
- 続けていくのは、やや難しい
- 主な介護者に確認しないと、わからない
- ▣ 問題はあるが、何とか続けていける
- ▨ 続けていくのは、かなり難しい
- 無回答



### 問 37 御意見・御要望があれば、お聞かせください。

73 件の意見がありました。主な意見は以下のとおりです。

#### 広報、相談窓口について（9件）

- ・外出等に不便、不安はありますが、できる限り自分で心をかけています。相談できる場所として、地域包括支援センターとの関わりは心強いです。
- ・高齢者になると、情報不足になり困ります。きめ細かく情報を広報などで知らせてください。また、時々地域単位で集会を開催してください。
- ・高齢者関係の福祉に関しての、各課の種類、係を一覧表にして、こんなことをしている課、係という表にしてほしいです。

#### 公共交通機関、外出支援について（8件）

- ・高齢の親の運転免許返納の説得に苦労するので、説得の材料としてタクシー代補助の拡大を望みます。もしくはタクシーのサブスクのようなものがあると利用しやすくなるのでは。
- ・コミュニティバスを運行してください。スーパー、J A、医院などに行くために現在のバス路線では不便です。立って待つのが辛いので、バス停にイスを設置してください。

#### 施設サービスについて（8件）

- ・施設の入所は経済的負担が大きいので入所できない。（国民年金では無理）費用の安い施設がもっとあると良い。
- ・現在特養は介護3以上との事ですが、申し込んで入所はすぐできないと聞きます。老老介護の状態では一日も早く入所を希望します。

#### 介護保険制度について（7件）

- ・認定（介護以外も）の方法をもっと変えてほしいです。同じ病気でも軽い人が簡単に取れていて重くても取れない。介護認定などは医師の筆が必要とわかりますが、医師にも色々な人がいるし病気などによって患者側にも複雑な事情もあります。今回の認定を取るにも本当に嫌な思いをたくさんしました。せっかく認定をいただきましたが疲れ果てました。ゆくゆくは使わせて頂きたいと思っていますがまた何かある？と思うと恐怖でしかありません。介護で大変な中、心までやられてしまいました。
- ・家族で努力して介護を受けずに頑張っている者には、介護保険料の減免やご苦労様ボーナスを出しても良いのではと思う。

#### その他

- ・年齢に関わらず地域の方々との接する場が欲しい。
- ・高齢者の軽い運動とカラオケをセットにして色々な所で同じことをすれば高齢者も現時点より良くなると思います。近所付き合いも良いものになります。